

2022年度 FD研修会の報告

令和4年10月9日(日)13:00~17:00 FD研修会を開催しました。Bコースに進もうと思っておられる方に対して、提供して頂いた事例をもとに評価の方法やまとめ方について講師がお答えするという内容でした。講師は本学会会長の土田玲子先生でした。参加を希望される者は、本学会のホームページの講習会の案内から募集要項を取得し、申し込んで頂きました。

研修会の全体の流れですが、オリエンテーションをした後、事例報告(30分)、事例提供者の質疑応答(30分)、受講生の質疑応答(10分)という流れで、3事例について検討しました。研修会には12の方が参加され、うち3の方が事例を提供して下さいました。以下に多かった感想を掲載いたします。

<参加者の感想>

- ・事例3名を通して、土田先生の貴重なコメントを拝聴できて大変勉強になった。
- ・Bコースは難しそうだなと思ったが、挑戦してみようかなと思えた。
- ・Bコースの症例の資料の作成の仕方、プレゼンの仕方などが分かり、大変参考になった。
- ・Bコースのイメージがわき、少し敷居が低くなったと感じた。

<事例提供者の感想>

- ・子どもに関して気づいたことや感じたことを誰かに伝えて深める経験があまりできていなかったので大変貴重な機会となった。
- ・土田先生から実際に動画を見ながらご説明いただけたので、イメージもわき、今後もこういった機会があったらありがたいと思った。
- ・Bコースに資料を提出するとなると、ハードルが高いと感じていた。しかし、今回検査の復習ができた、どんなふうに全体像を捉えたら良いかを教えて頂いたりして、Bコースに向けてトライしやすくなった。

なお、今回のFD研修会は、九州・四国・中国地区の本学会のインストラクターによって、企画運営されました。今後、地域規模で感覚統合理論に関する研修会を開催したい場合には、学会ホームページより講習会の案内→会員が開催できる「FD研修会の企画応募案内」に進んで、掲載されている募集案内をご確認下さい。各地域のニーズに即した講習会が開催され、会員同士のつながりができることを期待しております。

文責：専門学校川崎リハビリテーション学院 作業療法学科 森川芳彦